



たてやま

# 議会だより



せとつこ!!  
親子で一緒に楽しいクッキー作り  
(新瀬戸保育所)



お母さんおいしいネ

平成20年  
6月定例会



一般質問 8名が登壇 —— 2P

請願・陳情 —— 6P

常任委員会の審議 —— 7P

5月臨時議会 —— 8P

No. 290

2008. 8. 10

発行/立山町議会

責任者/議長 村田 昭

編集/広報特別委員会

# 米田俊信議員



**建設場所は**  
議員「仮称」元氣創造館の建設場所は、

**計画変更は考えていない**

町長 町には、地鉄立山線が走っており、公共交通機関の利用促進を図るうえで、非常に恵まれている。また、普段の鉄道利用の有無にかかわらず、立山線は町にとって必要不可欠な鉄道である。この点からも、計画地を現五百石駅舎等の敷地と確信しており、私は町長でいる限り他の場所へ計画変更することは考えていない。

**議員 農業相談員の配置効果は**

**効果は着実に**  
農林課長 放棄されていた農地や離農に伴う農地の担い手への斡旋、及び相続等の相談が22件7.6haあり、内12件6haについては利用権



完成が待たれる日の出屋製菓

設定等も完了しており、効果は着実に現われている。

**議員 立山町の活性化は**  
企業誘致を進める  
町長 企業誘致は地域の活性化、町財政の基盤強化など大きなメリットがあり、町としての取り組みも大切である。利田地内では、企業の進出も決まり、その周辺においても施設を拡張する動きがある。重ねて教社より企業進出の問い合わせがあり、これらの調整を図りながら誘致を進めたい。

# 細川均議員



**道路特定財源**

議員 暫定税率廃止期間の町への影響額は

**約570万円**

町長 4月の1ヶ月分に影響があり減収額を当初予算ベースで約270万円と見込んでいます。さらに自動車重量譲与税においては5月の半月分に影響があり減収額を300万円と見込んでいます。合わせて約570万円の減収額と試算しています。

**「仮称」元氣創造館**

議員 建設、設計その他に係る総事業費の想定額は

**約22億円**

企画政策課長 PFI事業費のうち、設計・建設等に係る費用18億円程度で、その他費用を含めた総事業費は、21億7800万円想定している。



現在の五百石駅

**年間の運営費は**  
議員 PFI事業者を支払う年間の維持管理・運営費はいくらか。  
**1億4000万円程度**  
企画政策課長 年間1億3000万~1億4000万円を見込んでいます。

**財政見通しは**  
議員 中期財政推計では、平成20年~26年までの収支累積赤字が16億2400万円になっているが、建設後の財政見通しは

**早く示し、事業の選択を**  
総務課長 平成23年度以降の総合計画が決まっていらないが、財政負担とならないよう、事業の選択をしなければならぬと考えている。

# 石川孝一議員



**在宅医療制度の充実を**

議員 核家族化が進み、入院を余儀なくされる高齢者が多くなっている。在宅医療制度の充実で家族のあり方を考え、絆も深まるのでは。関係機関と連携し、サービスを拡充したい

健康福祉課長 町は、平成11年から、訪問看護ステーションを開設し、翌年に介護保険制度が出来、在宅療養中の方々の支援を行っている。

訪問看護は主治医の指示書により実施し、医師と連携し、今年度から24時間緊急連絡体制の訪問看護を始めた。

また、ガン末期患者や認知症など、在宅医療のニーズが高まる中、関係機関との連携を密にし、サービスの拡充に努めたい。

**公園管理委託金カットは**  
議員 町有地である住宅団地内の公園の除草や管理に対し、委託費が廃止されたのは。

**行政改革工程表により廃止**  
建設課長 昨年公表した行政改革工程表の計画に基づき、公園管理委託費は昨年半額に、今年度から廃止した。通常の管理はこれまでどおり地域でお願いし、多額な費用が見込まれるフェンスやベンチ等の営繕は町で行う。

**市町村合併を問うのは**

議員 住民アンケートの中に「市町村合併」を問うのはなぜか。町民の間に合併機運があるわけでもなく、平成の大合併の中で、合併した市町村の住民からは「合併しなければよかった。立山町は合併しなくて正解だった」と言われるが。

**説明責任を果たしたい**  
町長 どこかと合併を望むということではなく、説明責任を果たしたうえで、民意により町の進むべき方向を、議会とともに判断したい。そのため住民意向調査である。

**知りたいこと 望むこと**

6月定例会で行われた一般質問です。くわしくは、図書館や議会事務局に議事録があります。ホームページでもアクセスできます。  
<http://www.town.tateyama.toyama.jp/>

# 中川光久議員



新しくなった吉峰ハイツのフロント・売店

**吉峰ハイツの改修**  
 議員 設計業者は何社が参加し、公平に選定されたか。  
**3社の参加で優れた業者と**  
 副町長 老朽化や利用者ニーズに添えるために改修を計画した。指名委員会を経て、3社の中から最も優れていると判断された業者と契約を締結した。



**改修工事の入札方法は**  
 議員 工事の入札は一般、又は指名のいずれか。  
**指名競争入札**  
 副町長 指名競争入札による方法で、8事業所を入札参加資格者名簿より施工能力等を勘案しながら抽出選定した。  
**施工は適切に実施されたか**  
 議員 工事の施工は設計に基づき適切に行われたか。材質及び設計額に変更はなかったか。  
**副町長** 工事の施工は適切に実施されたものと考えている。併せて施設管理の向上のため、工事を追加したことによる変更契約を行った。  
**工事の検査は適切か**  
 議員 工事の検査は適切に実施されたのか。  
**検査要領に基づいて**  
 副町長 検査は町が任命した検査員、工事受注者の現場代理人、工事監理業者、町の監督員が立合いのうえ、検査要領に基づき適切に行った。

# 後藤智文議員



**補助金なしの図書館建設は**  
 議員 「仮称」元気創造館の図書館部分建設は、約5億円必要になる。国からの補助金がないことを考えれば無駄になると思うがどうか。図書館の現状は憂うが、拡げること可能である。  
**町民は期待**  
 町長 建設後30年以上経過した町民会館を増設することは、施設整備費を削減できるが、建物の寿命を考慮するとアンバランスになる。図書館の新築は町民が期待している。



憩いの集い(老人福祉センター)

**後期高齢者医療制度に物申して**  
 議員 後期高齢者医療制度について肯定された町長は、国民・町民の不満をどう受け止めているか再度問う。国に対して物申すべきではないか。  
**戻さないが検討課題**  
 教育長 昨年から利子補給金に切り替え、いろいろ広報利用だったが、昨年は2名だけの利用だった。奨学資金は日本学生支援機構や県のものを利用してほしい。元の制度に戻さない。内容は今後検討する。

**機会があれば申し入れ**  
 町長 この制度発足から世論の関心が高まり、強硬な反対意見があるのも十分認識している。しかし、制度そのものの意義は大変重要である。今後一定の配慮が必要で、機会があれば、申し入れなどを行っていききたい。  
**奨学資金復活を**  
 議員 奨学資金給付制度の見直し後は、ほとんど利用がなく役に立っていない。親の負担を減らすために元の制度に戻すべきだ。

# 高嶋清光議員



**限界集落対策は**  
 議員 限界集落については、町147集落の内、65歳以上の高齢者限界集落は、11集落・2施設があり、上段、東谷、立山地区において人口流出が止まらず、集落内の運営ができなくなり支障がでてくる。人口流出対策、集落運営対策、若者定住対策、職員による対策はどう考えているか。

**対策は急務**  
 町長 人口流出対策、集落の運営について、総務省では「過疎問題懇談会」で検討され、中間整理を行っている。町としては、身近な生活交通の維持確保、高齢者の見守りサービスの実施、伝統文化の継承、特産品を生かしたコミュニティ・ビジネスの振興、都市との交流によるいわゆる集団応援団、複数集落の連携体制づくりなど、各集落の実態に即した維持・活性化対策が



危惧される中山間地

**重要である。**  
 若者定住対策は、地域住民が地域に対して自信を持ち、若い人も地域に愛着をもって生活を維持できる環境をつくるのが大事である。また、前に行っていた若年世帯定住促進事業も前向きに検討したい。  
 職員による対策の配置は、「過疎問題懇談会」の提言では、「仮称集落支援員」を設置して各集落の実情を把握し、支援策に生かすよう求めている。集落の維持が危ぶまれる「限界集落」への対応が急務となっていることから、これらの制度を参考にしながら研究したい。  
 ※ローン利息に対して2%補助、3年間で最高60万円。

# 町田信子議員



**学校耐震化の促進は**  
 議員 町の耐震化の現状は。計画通り進めている  
 教育長 小学校9校の全棟数は、校舎・体育館を含めて32棟であり、現在耐震性が不足しているのは6棟である。来年度計画している立山北部小学校体育館の改築と、立山小学校体育館の耐震補強が完了すると、耐震化率は88.2%となる。

**国保税の年金天引きは**  
 議員 年金からの天引について町長の見解を問う。  
 町長 この制度の対象となるのは、世帯主が65歳以上75歳未満の世帯であり、①世帯主が国民健康保険の被保険者であり、かつ、②世帯内の国民健康保険の被保険の方全員が65歳以上75歳未満であること。また③世帯主の



**ネットいじめ問題**  
 議員 町の小中学生のネットいじめの現状と取り組みは。  
**防止対策は急務**  
 教育長 立山町の小中学校に、ネットいじめの現状について確認をとったところ、昨年度、今年度とも被害が無い旨、報告を受けている。今後、インターネット利用者の低年齢化はますます進んできており、ネットいじめに対する防止策・対応策の整備が急務になってくると思われる。

年金が年額18万以上あり、国保税が介護保険料と合わせて、年金額の2分の1を超えないという要件を満たす方である。

# 「休んでかれや」施設充実



## 総務課

休んでかれや(旧郷土資料館)にエレベーターを新設する等の改修工事が予算計上されているが、施設の耐震工事は必要ないか。

エレベーターの新設等の改修については、事前に県の建築主事と協議をしており、今回の改修には耐震改修を行う必要がない。

しかし、この施設は昭和56年以前の耐震基準で昭和37年に建設された。今後、現在の耐震基準にあわせて調査を講じる必要がある。

## 企画政策課

自治総合センターから宝

## 教育課

埋蔵文化財センター(旧谷口小学校)の年間入館者数は、

約650名の方が来館されており、今後、来館数の増加を図るため、NET3及び広報等でPRしたい。

総務教育常任委員会

# 「古紙回収ステーション」設置 処理に困ったら役場へ

(詳しくは広報7月号で)

## 健康福祉課

健康づくり推進委託料の内容は、

町民一人一人が身近な所で運動していたものを発展させる。新川・谷口・下段地区において町民ウォーキングコースの整備、地区でのウォーキング自主活動の育成、町全体の健康づくり大会の開催をしたい。

保育所運営事業の10万円の寄付金の使途は、

寄付者の方より新川・下段保育所の子どものために使ってほしいとの申し出があり、保育材料費として活用したい。

## 住民環境課

リサイクル推進事業での、プレハブのごみステーションの設置場所は、

役場庁舎と町民会館の間に設置したい。

## 農林課

里山再生整備事業委託料315万円の使途は、

水と緑の森づくり税を財源とした県の交付金315万円を活用して、カシノナガキクイムシにより被害をうけて、立ち枯れしている広葉樹の除去を行う。平成19年度における立山町内の

## 産業厚生常任委員会

カシノナガによる被害は591㎡、立ち木で約1,300本ぐらいいある。今回は白岩集落の安楽寺から尾根に向かって、300㎡、立ち木で700本ぐらいを伐採・裁断し山積みする予定である。

## 商工観光課

工業振興助成金10万円の使途は、

ISO14001の取得事業所に助成するものであり、30万円を限度額としている。この企業は町の事業所と合わせて3カ所に所在しており、3分の1の助成となる。企業は、野村地内に事務所とストックヤードがあり、主に立山町の営業である。

蔓延止まるか、カシノナガキクイムシ



# 桑原米蔵議員



## 「仮称」元気創造館の建設予定地は

議員 現在の計画地より適切な場所があるか。

## 最も適した場所

企画政策課長 町内有識者等の意見に基づき策定した基本構想である。中心市街地の活性化・コンパクトな街づくり・立山線との連携の観点から、五百石駅に近接した場所が最も望ましい。

## 地下道の活用

議員 五百石駅南の地下道の利活用は、

## 東西を結ぶ重要な通路

企画政策課長 建築基準では、町道等の道路上に建築物を建設することはできない。しかし、幅員が4m未満であることから建築基準法の道路に該当せず、施設完成後は、今迄よりも利用価値が上がるかと考えている。



急を要する凍結対策

## 早急に対策

建設課長 降雪時はパトロールを強化して凍結防止剤散布等を行う。また水抜きも考えている。

## 雷鳥大橋東側カーブ危険

議員 消雪用の河川水が凍り大変危険である。良策は、

## 請願・陳情の審査結果

### 不採択(賛成議員少数)

#### 第2号

後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書提出の請願書

提出者

富山医療生活協同組合

やくし(立山町)支部

支部長 沢越 勉

#### 理由

この制度には、保険料の徴収等で様々な問題があると認識しており、国・政府で制度の見直しが進められている。現在、国民的な議論を深めていく必要がある中で、今後動向を見ながら判断すべきである。

### 採択(賛成議員全員)

#### 第3号

基幹的な農業水利施設の整備に関する請願書

提出者

常東用水土地改良区

理事長 大辻 繁雄

#### 理由

農業生産の基礎である、基幹的な農業水利施設の整備については、国において実施していくのが最良である。

## みんなで応援しましょう! 前期優勝おめでとう



今年4月から立山町総合公園立山球場がサンダーパースの公式練習場となりました。このたび、議員全員が富山サンダーパース後援会に入会いたしました。年会費は1万円、特典として6枚の観戦チケットと会員限定グッズのプレゼント等があります。土日を除く、朝10時から午後4時まで練習していますので、興味のある方はぜひ選手たちを応援してあげてください。写真撮影にも気軽に応じてくれるはずです。

8月24日には立山球場にて公式戦が行われます。地元根付いたプロ野球球団、富山サンダーパースを町民挙げて応援しましょう。私たち議員もかけつけるつもりです。

なお、練習、試合予定等につきましては、サンダーパースのホームページをご覧ください。「がんばれ!!富山サンダーパース。」 議員一同

5月臨時会

## 補正予算1号

## 反対9名、賛成4名で否決

## 【町長提案理由】

まちづくり交付金事業における「仮称」元気創造館建設に向けて、地鉄五百石駅敷地に埋設されている送水管が支障となることから、その移設補償費として、2,000万円を計上し、同額を財政調整基金から繰り入れする。

## 【反対討論】 高嶋清光

昨年10月に立山町農協との話し合いが決裂し、計画案が変更になったのは聞いているが、その後、今日まで話し合いが議会でなかった。反対理由の一つ目は、建設場所について利便性や交通手段など議論がなされていない。2つ目は建設予定地の近くに、変電所があり、電磁波の問題がある。3つ目に建設後の維持・管理費や建設費の負担は、財政推計では年間1億1,500万円となっているが中身がわからない。4つ目は図書館の敷地はもっと取るべきだ。

慎重に議論を重ね、将来に禍根を残さないためにも議論せずに提案された今回の補正予算に反対する。

## 【賛成討論】 米田俊信

「仮称」元気創造館は、町民の効率的で効果的な行政サービスを提供しようとするものだ。人口の高齢化が急速に進行し、また、環境問題が大きくクローズアップされている今日、バスや電車などの公共交通機関の利用促進にもつながる施策で、町が行うべき喫緊の課題である。この施設は町民が待ち望んでいるもので、この整備に必要な費用の予算化に賛成する。

## 【反対討論】 後藤智文

「仮称」元気創造館を建設することは賛成だが、反対する理由の1点目は、建設場所について議会が承認していない。今回の補正予算を認めることと既成事実としてそこに建ってしまう。2点目は、PFI

事業可能性調査結果は5月9日に概略を示しただけで、何の質疑もしておらず議会の了承は得られていない。3点目は、配管の業務を早急にやる必要性はなく、来年のゴールデンウィークで十分間にあう。いずれにしても当局と議会は時間をじっくりかけてこの問題に取り組みたい。

## 【反対討論】 石川孝一

この議案が提案されるまでの経過に問題があり、ボトムアップが機能しているか疑問である。これまでの一般質問の中で、他の建設地も提案していることから、建設地が正式に決まったという認識はない。もし、ここで決定となれば、既成事実として候補地が決定される。これまで、町民の意見を求めている最中に、やっている内容が矛盾する。建設地が正式に決定していない今の状態では補正予算を認めるわけにはいかない。

## あしがき

先日、「議会だより」表紙の撮影のため、新瀬戸保育所に行ってきました。ちょうど「親子クッキー作り」の日で、子供たちも元気よく楽しそうに、お母さん・保育士の方と一緒にクッキーを作っていました。これからは、子供たちの生き生きとした表情のよい写真を撮りたいと思います。全ての保育所を順番に廻りますので、皆さんの「元気」を私たちにも分けてください。これまでに訪問した日中上野保育所、新瀬戸保育所の皆さん、ご協力ありがとうございました。次はあなたの地区の保育所におじゃまします。

(村井記)

## 議会広報特別委員会

委員長 後藤智文  
副委員長 村井隆夫  
委員 細川均  
佐藤康弘  
伊東幸一  
町田信子  
桑原米蔵



議会や議会だよりについてのみなさん  
ご意見・ご感想は

立山町議会内  
議会だより係

TEL 462-9984(直通)  
TEL 463-1121(代)  
FAX 464-1118

立山町議会事務局  
〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440  
ホームページ <http://www.town.tateyama.toyama.jp/> [議会会議録] もご覧ください。